★ 競技上の注意事項

- 競技方法
 - ①男子・女子・男女混合ともに三角形 2 つのリーグ戦 (全て 3 セットマッチ: 3 セット 目は15点)で行い、各パート」位同士で決勝戦を行う。
 - ②公式練習は合同3分で行う。(練習内容については2チームで話し合い決定すること)
- 2. チームの構成 ①チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各 | 名、選手 | 4名以内とする。有効 (登録された者以外のベンチ入り、公式練習への参加は認められない。 ②監督、コーチ、マネージャーのうち、 | 名は成人であることとする。 (監督は、成人であること。成人とは | 8歳以上で引率責任を果たせる者のこと。) ③監督、コーチ、マネージャーは2チームを兼任することはにおい。

 - ④大会当日のベンチスタッフのエントリー変更は所定の用紙に記入し、受付時に提出す ること。
 - ⑤男女混合チームにおいては、男女どちらかⅠ名以上がコート上にいなければいけない。
- 服装について
- ・服装について ①選手の背番号は、 1 ~ 9 9 番とするが、競技運営上 1 ~ 1 4 番が望ましい。 1 3 番、 1 4 番のユニフォームは、ビブス着用でも可。 ②ユニフォームは、番号、チーム名、キャプテンマークが識別可能なものであること。 ③ ソックスは、長さと色、デザインが統一されていること。また、ショートソックスは くるぶしが かくれるものとすること。
- 監督・コーチ・マネージャーの服装は、チームで統一されたものであること(大人については上下とも同じ服装とする。児童がマネージャーの場合は、短パン・Tシャツも可。)また、ベンチスタッフの襟付きの半袖シャツの下からアンダーシャツが見えてはならない。但し、ポロシャツ等の襟付きの上着はズボンの上に出して着れ 4)監督・コーチ・マネージャーの服装は、
- ⑤監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸部に着用すること。着用のないもののべ ンチ入りは認められない。
- ⑥混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。しかし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかがが指定された識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスの色で区別できるまのようによる。
- ⑦ユニフォームの下にアンダーシャツを着用する場合は次のようにする。 ・着用する場合はチーム全員が着用すること。
- ・着用する場合はチーム全員が着用すること。 ・着用するアンダーシャツは、全員同じものを着用すること。但し、男女混合の チームは、男子・女子それぞれで揃っていればよい。 ⑧選手のユニフォームの上着は、ズボンの中に入れて着用すること。

- . その他 <テクニカルタイムアウト>
- 第1・2セット目は11点目、第3セット目は8点目に1回とる。
- <暴力行為防止>
- ②大会期間中暴力行為が一切ないようにすること。万が一発見した場合は厳正なる対応 を行う場合がある。 <競技の補助>
- ③各チームに主審、副審、記録、ラインジャッジ、点示の補助をしてもらうことになる。 各チーム審判ができる準備をするとともに、長短の笛を準備しておくこと。 (コート表示の早いアルファベットのコートが短笛、反対側が長笛) <練習について>
- ④体育館フロアへの入場は、コート整備終了後、競技委員の指示に従うこと。
- ⑤プロトコールは、前の試合の試合終了の礼の I O 分後を目途に行う。 フルセットや連続する試合の場合は、 I 5 分後を目途に行う。 ⑥試合間の練習は選手のみで行う。(パスのみ)指導者はボールを触らない。
- <競技準備>
- つベンチには、競技に必要な飲料水・救急用具以外の物品は持ち込まないこと(マスコット、ぬいぐるみなど)。キャンプカートは安全面・衛生面から使用禁止とする。 ⑧各チームでハンドタオルなどを準備しておき、できるだけコートに入っている選手が ハンドタオルなどを持っておき、床がぬれた際、すばやく拭けるようにしておくこと。 <応援・保護者に関するとと>
- ⑨横断幕の掲出については特に取り決めを行わないが、試合の妨げになる大きさのもの については掲出を制限する場合がある。
- ⑩各試合会場での、保護者並びに応援者の施設使用に関するマナーを徹底すること。 上・下履きの区別、禁煙及び立ち入り禁止区域、たばこの吸い殻や空き缶の処理、ゴ ミ処理などのマナーについては各チームの代表者がきちんと管理するこ
- ①鳴り物や楽器による応援については禁止。(太鼓・笛など)手すり等を叩いての応援も禁止とする。(サービス許可の吹笛前には、応援をやめること)動画撮影は認められているが、チーム内だけで共有し、不特定多数への拡散はしない。②監督会議には、保護者代表も参加し、応援マナーやごみの処理に関しての注意事項を
- チームで徹底させること
- ③男子・女子・混合パートは昼食時間は設けない。 但し、推薦パートは昼食時間を設ける。(監督会議で決定する)